

シルバー てんどう

2018 第52号

平成30年1月15日発行

編集発行/
公益社団法人天童市シルバー人材センター
〒994-0013 山形県天童市老野森二丁目6番3号
天童市総合福祉センター2階
電話 (023) 654-7388 FAX (023) 652-0213
ホームページ <http://webc.sjc.ne.jp/tendo/>
メールアドレス tendo@sjc.ne.jp

迎春



堤を彩る芝桜 ~待ち遠しい春~

18年目の門松づくり

会員から会員へと受け継がれてきた技を絶やさないように、後継者の育成に取り組みました。

完成した門松は、皆様の幸せを願って市役所や公共施設などに贈られました。



目次

■ 新年のごあいさつ	2
■ 安全標語・会員拡大運動	3
■ 発注者の皆様	4
■ 60歳以上の皆様	5
■ 会員のたより	6
■ わが町探訪 長岡地域	7

天童市シルバー人材センター

検索

働く喜び・生きがい・健康増進
会員さん募集中!



年頭のあいさつ

理事長 近藤 壽一

新年おめでとうございます。皆様におかれましては、御家族とともに、お健やかに新春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

当センターは、市民の皆様を始め、行政並びに関係諸機関の御理解と御協力のもとに運営されており、日頃からの御支援に感謝を申し上げますとともに、本年も変わらぬ御厚情を賜りたいと思っております。

会員の方々には、「自主・自立、共働・共助」のもとで安全就業に努めていただき、地域に密着した諸活動にも精進されるなど、役員一同心より感謝と御礼を申し上げます。

さて、一九九〇年には125万人だった山形県の人口が、昨年11月には110万804人と発表され、今後さらに人口減少が加速すると言われております。そのような中、65

歳以上の高齢者が二〇四〇年頃まで増え続け、総人口に占める割合も30%に達すると言われております。

こうした中での喫緊の課題は、急速な少子高齢化社会による労働力人口の減少に、会員がどのように関わりを持ち、労働生産性の維持・向上に寄与するかであります。

そのためには、豊かな知識と経験を持った働く意欲のある高齢者が、「生涯現役社会」を目指して地域社会で活躍することが必要となります。それに加えて、高齢者の就業率を高め

ていくことが重要であり、その担い手であるシルバー人材センターの果たすべき役割は多大であると考えます。

これまでと同様に、私たちに仕事を依頼してくださるお客様の信頼を大切にしながら、地域社会のニーズを的確に把握し、会員と役員が一体となって安全・安心就業を第一に、持続的で安定的な事業運営に努めてまいります。

おわりに、新しい年が皆様方にとって、幸多き一年になりますよう祈念いたしました。あいさつといたします。



新年のあいさつ

天童市長 山本 信治

新年あけましておめでとうございます。

天童市シルバー人材センターの会員及び職員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと拝察し、心からお慶びを申し上げます。昨年中は市政に対しまして、格別の御厚情を賜り、誠にありがとうございました。今年、本市は、市制施行六

十周年を迎えます。これも、ひとえに会員の皆様を始めとする市民の皆様の御支援があつてのことであり、深く感謝申し上げます。

また、本市の将来都市像である「笑顔 にぎわい しあわせ実感 健康都市」の実現に向け、現在、「第七次天童市総合計画」を策定しております。この計画を策定すること

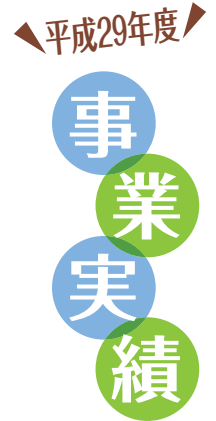
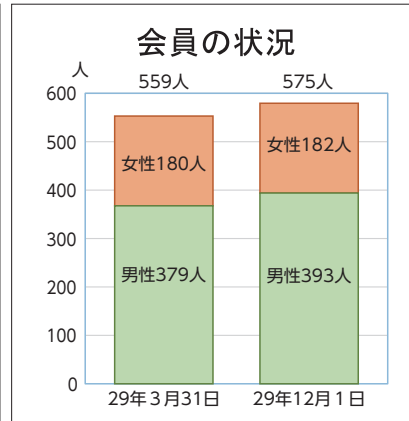
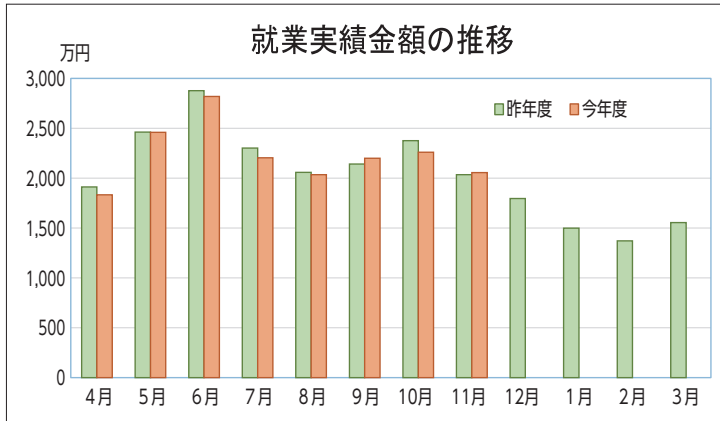
により、子どもから高齢者までが心身ともに健康で、暴力や犯罪がなく、あらゆる産業が健全に発展し、スポーツや芸術文化に親しめる、あらゆる意味での「健康都市」を目指し、今後、努力してまいりますと考えております。

さて、貴センターにおかれましては、「自主・自立、共働・共助」の基本理念の下、日ごろから会員の皆様の生きがいづくりや社会参加の促進について尽力されるとともに、福祉の向上や地域社会の活性

化にも多大な貢献をさせていただいており、重ねて感謝申し上げます。

地域社会の活力を維持していくため、「元氣な高齢者」である会員の皆様がこれまで培ってこられた知識や経験を十分に生かしながら、積極的に活動されるよう、よろしくお願ひ申し上げます。

結びに、貴センターのますますの発展と会員及び職員の皆様の御健勝を祈念いたしまして、新年のあいさつといたします。



久野本2班 庄子会員(理事)が優秀賞！ 平成29年度 安全就業標語



- ✂ 最優秀 いつまでも働く喜び 無事故から
尾花沢市職員 伊藤耕一郎さん
- ✂ 優秀 体力の衰え補う 注意力
米沢市職員 酒井 和昭さん
- ✂ 優秀 「これくらい」ゆるむ心に ひそむ事故
天童市会員 庄子 京子さん

入会相談では、どんな仕事があるのか？ 収入は？ 会費は？ 等々。また、仕事の発注相談では、会員に登録しないと頼めないのですか？ などの話もあり、市民の皆様にはまだまだPRに欠けているのかなと感じました。

昨年10月22日に開催された天童中部公民館フェスティバルに当センターも参加して、入会説明、仕事の依頼など各種相談にあたりました。売店、展示コーナー、芸能祭りなどたくさん催事があり大勢の入館者でにぎわっていました。入り口付近にブースを設置したことで、市民の皆様は大いにPRできたのではないかと思います。

60歳以上の皆さん、就業を通して社会貢献、生きがいを探求している方を歓迎しますので、ぜひ一度説明会に来てください。お待ちしております。

*入会説明会の日程は、8ページに掲載してあります。



**中部公民館フェスに
相談コーナー**
 会員拡大運動

シルバー人材センターは、高齢者に適した臨時かつ短期的又は軽易な仕事を受注し、登録している会員が働きます。

個人の方や会社・団体の方、どなたでも注文できます。(就業場所は天童市内に限ります。)

仕事を依頼するのに、会員登録や会費は必要ありません。

発注者の皆様

(シルバー人材センターに仕事を依頼したい方)

お申し込みから仕事の実施までの流れ

Step 1. お申し込み

まずは、お電話にてお申し込みください。☎023-654-7388

シルバー事務所への来所、電子メール (tendo@sjc.ne.jp) やシルバーしごとネット (https://shigoto.sjc.ne.jp/) でもお申し込みいただけます。

※シルバーしごとネットでの申し込みには、ユーザー登録が必要です。



Step 2. お見積り

お仕事の内容・条件等を伺い、契約方法（請負できるか、労働者派遣が適当か）を検討し、料金の見積もりをします。同時に、就業できる会員がいるか探します。

Step 3. ご契約

シルバーが提示した見積金額や就業条件を、発注者様にご承諾くださると、契約成立となります。(労働者派遣のときは、山形県シルバー連合会との契約になります。)

高齢者に向かない仕事、就業できる会員がいないときは、お断りすることもあります。

Step 4. 就業（仕事の実施）



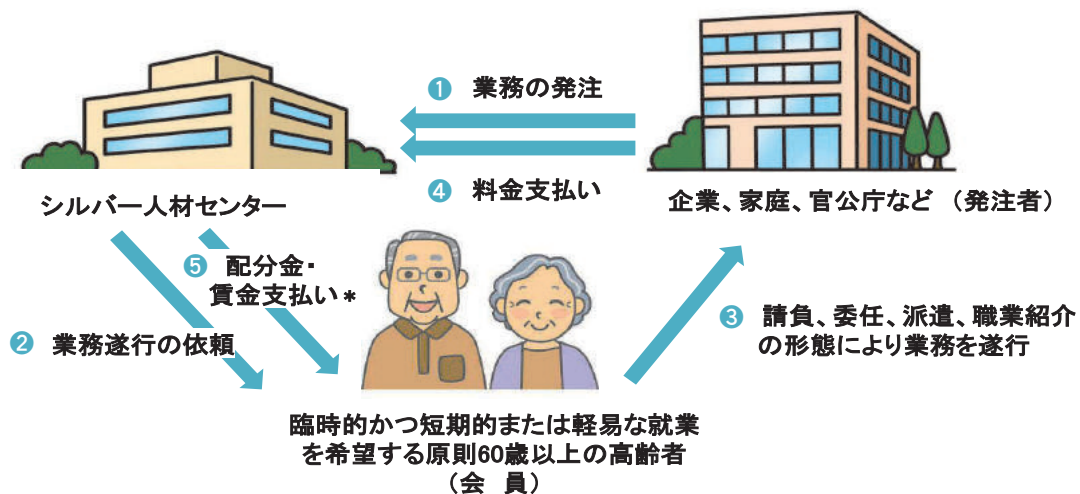
清掃現場の安全パトロール

契約に基づき、シルバー会員が業務を実施します。業務が完了したら、「就業報告書」の内容を確認して押印してください。会員は、発注者様より直接料金をいただくことはありません。

Step 5. ご請求・お支払い

シルバーより発注者様へ請求書をお送りします。料金は、シルバー指定の銀行・郵便局の口座へお振込みください。シルバーの事務所にお支払いいただくこともできます。(派遣料金は、山形県シルバー連合会にお支払いください。)

○ シルバー人材センターのイメージ



○ 臨時かつ短期的または軽易な業務（日数、時間の上限）

臨時的・短期的な業務	おおむね月10日程度以内
軽易な業務	おおむね週20時間を超えないことを目安

60歳以上の皆様

(シルバー人材センターに入会をお考えの方)

シルバー人材センターには、天童市にお住まい働く意欲がある健康な60歳以上の方が入会できます。

山形県内では1万人以上の会員が、働いたりボランティア活動に取り組んでいます。

入会を検討中の方は、お気軽にシルバー事務局にお問い合わせください。



入会手続きから就業までの流れ



Step 1. お問い合わせ

まずは、お電話でお問い合わせください。
☎023-654-7388 (平日 8:30~17:15)
入会説明会の日時をお知らせします。

Step 2. 入会説明会

※日程は8ページをご覧ください。
月に1回程度、天童市総合福祉センターで入会説明会を開催しています。シルバーの仕組みや働き方などを説明します。説明会は午前10時から始まり、1時間くらいかかります。

Step 3. 申込書の提出・入会承認

趣旨をご理解いただいたら、入会申込書に必要事項を記入して、シルバー事務局に提出してください。
理事会で審査して、入会を承認します。



Step 4. 会費納入・入会完了

入会決定通知書が届いたら、決められた日に会費を納めていただきます。これで、入会手続き完了です。

Step 5. 就業・その他の活動

シルバーに来ている仕事の注文と、会員さんの希望がマッチしたときは、就業していただきます。事務局にはお仕事情報を掲示していますので、いつでもご覧ください。また、シルバーより仕事の依頼がないときは、電話などでお問い合わせください。(1年を通じて1回も就業できない会員さんも、少なからずいらっしゃいます。)

技能講習や地域ごとのボランティアなど、働くこと以外にも様々な活動に参加していただけます。

Step 6. 配分金支払

就業の対価(配分金・賃金)は、月末締め切り、翌月20日(派遣は翌月25日)に銀行振り込みでお支払いします。

○天童市シルバー人材センターの就業・活動



害虫防除作業



市報区分け荷造り作業



シルバーの日ボランティア活動



障子張り替え作業



りんご着色管理作業



生きがい充実・そば打ち研修

会員のたより

先人のたゆまぬ努力で

会員 庄司 豊子

(駅東班)

天童は、いで湯の里と将棋、そしてフルーツの里としても全国的に有名です。

若手棋士の藤井聡太さんの活躍、加藤一二三氏の存在感、映画「3月のライオン」出演した神木隆之介さんの来童等が大きく将棋ブームを作り上げた要素と思われます。

羽生善治氏の永世7冠達成、



偉業を称える国民栄誉賞が将棋ファンに夢と希望を与え、将棋人気を盛り上げております。

昨年9月に開催したみどりのスクール「書き駒づくり」には、将棋に興味を持った8名の小学生が集まり、思い思いの駒を書き上げました。

では、将棋の駒がなぜ、天童の特産品になったのでしょうか。それには、戦国武将、織田信長が関係しているのです。

信長は、本能寺の変で命を落しましたが、次男、信雄の時代に、群馬県小幡から高畠へ、それから天童に移りました。現在、人間将棋の会場となっている所が、天童城跡です。

禄高わずか2万石で、藩士の生活は厳しいものでした。若くして中老に抜擢された吉

田大八は、下級藩士の生活を支えるために、将棋駒の制作を奨励しました。

他の重臣からは、厳しい反対もありましたが、将棋は盤上の戦いである、と大義名分を掲げ、了解を取り付けたのが原点です。木地、書体、漆の高い技術力と入念な作りで、近代高級駒の基礎を築き上げました。

のキャラクターを将棋駒になぞらえ、盤上に映画の世界観を表した作品の第2弾が発表されました。映画の盛り上がりとともに将棋人口の増加につながればと、駒職人の高橋稚山さんが語っておられました。

先人たちのたゆまない努力を見習って、私たちシルバー会員も仕事や社会貢献にがんばりたいと思います。

新春詠

俳句

こころもち右に月山初景色

どんど火の煤たかだかと雪の天

会員 伊藤 寛二 (久野本2班)

短歌

この年もワイン片手に肩よせて
君と奏でる「聖夜」の調べ

会員 奥山 眞一 (高橋三字班)

【長岡地域の概要】

昭和43年 高掬駅東側に県住宅公社が分譲開始

昭和59年 市立長岡小学校開校

平成8年 長岡コミュニティセンター（現在の市立長岡公民館）オープン、高掬地域から分離して長岡地域が形成

平成29年11月末現在 世帯数 2,904戸
人口7,304人

◆地名の由来は、明治6年に現在の村が形成されるとき、小字名「長清水」の「長」と「岡屋敷」の「岡」の字を採用して「長岡」になったと言われている。

◆長岡地域は新興住宅街なので史跡がないと思われがちですが、実は数多くの史跡が残る地域の一つなのです。昨年11月に「長岡地域の史跡めぐり」が開催され、24名の参加者が県指定の有形文化財である清池の石鳥居を始め7か所をめぐり、歴史への理解を深めました。

◆その中から、今回は「横街道」を紹介しします。

◆横街道は、江戸時代の初めに羽州街道（旧国道13号線）が整備されるまでは、村山地方東部の重要な縦貫道でした。この街道がいつできたのかは定かではありませんが、道筋は、山形市の二口橋の辺りから落合、十文字を経て天童市に入り、舞鶴山の東麓を過ぎ、楯岡、尾花沢へと通じていました。当然のことながら、横街道には多くの集落が点在していました。例えば舞鶴山の東の集落（ここには七日町、八日町、十日町の地名が残っています。）や清池、荒谷、漆山、七浦などで、その集落は、羽州街道が整備されると現在の場所に移ったと伝えられ



清池の石鳥居

なが おか わが町探訪 第六回 長岡地域

市内の名所・旧跡、地域の話題などを紹介します。



石仏寺跡

◆横街道のそばに「礫石」という地名があります。そこには、荒谷の地名の由来である面白い伝説があります。山寺立石寺を開山した慈覚大師が雨呼山中腹の石倉の二つ岩をまたいで立ち、西方の広い原野をめぐり「アラヤー」と大声で叫び大きな石を投げました。この叫び声が「荒谷」になったとも伝えられており、石が落ちたところが礫石という小字名で呼ばれています。

◆横街道の名前の由来は、東西に走るいくつかの道路に対して、南北に横断している道路のため横街道と名付けたと

言われています。東西に走る重要な道路は、船町から東進して漆山、十文字、さらに進んで大森へ、一方は東北に進んで山寺へ達する道路であり、この縦の道路と横街道が十文字に交叉していることから、その集落を十文字と呼んだと伝えられています。次に重要な道路は、寺津から東進して高掬本村に入り山寺に達する道路です。

◆横街道沿いには貴重な史跡が残されており、南から真砂山五仏院石仏寺跡、真砂の井戸、清池の石鳥居、そばを流れる高掬堰、宝地藏などで、当時を偲ばせてくれます。

◆現在の横街道は、清池の石鳥居から北に向かう道路が、果樹園に挟まれてわずかに残っています。その横街道も、道路拡幅工事が行われており、数年後には昔の姿を消す運命にあります。

※執筆に当たっては長岡地域づくり委員会
の協力を得るとともに、同委員
会編集の「長岡地域の史跡」より一
部抜粋させていただきました。

東長岡班 佐久間 勉

会員を募集しています ~入会説明会にどうぞ~

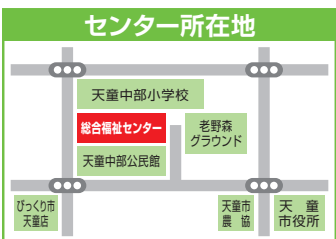
- ★天童市内にお住まいの**原則60歳以上の方**で、健康で働く意欲がありセンターの趣旨に賛同していただける方なら、どなたでも入会できます。
- ★入会説明会に参加し、入会申込書に記入していただきます。理事会で入会を承認後、入会決定通知を送付します。入会手続きの日に、会費を納めていただきます。
- ★会員の働き方には、「**請負・委任**」と「**労働者派遣**」があります。いずれも臨時的かつ短期的又は軽易な就業（月10日程度又は週20時間程度）です。
- ★入会しても、すぐに就業できるとは限りません。センターは、就業した対価として「**配分金**」を支払いますが、収入を保障することはできません。
- ★請負・委任の場合、センター又は発注者と雇用関係を持ちませんので、会員が協力し合って責任を持って業務を履行・完了していただきます。派遣の場合は、派遣先の指揮命令に従い働いていただきます。

入会説明会

とき 1月18日(木)
2月14日(水)
3月 5日(月)
3月13日(火)
午前10時～
ところ 市総合福祉センター

会 費

初年度年会費
4～9月入会 3,500円
10～12月入会 2,500円
1～3月入会 1,500円
(翌年度からは3,000円)
プラスもみじ会費 500円



【事務所】天童市老野森二丁目6-3
市総合福祉センター2階

お問い合わせ
お電話・FAX でのお問い合わせ
TEL 023-654-7388
FAX 023-652-0213
メールでのお問い合わせ
tendo@sjc.ne.jp

シルバー人材センターをご利用ください!

会員が長年培った知識や技能を活かして、さまざまなお仕事をお引き受けいたします。

技術・技能分野
植木剪定・雪囲い・消毒、障子・ふすま張替など

一般作業分野
草取り・草刈り、果樹農作業、清掃作業など

管理分野
建物・スポーツ施設・駐輪場管理、福祉施設宿直など

労働者派遣
指揮命令を伴う工場・店舗内の作業、自動車運転、補助的業務など

サービス分野
子育て支援、家事援助、軽度生活援助、登下校見守りなど

事務・外交分野
賞状・宛名書き、調査事務、広報紙配達など

ホームページをご覧ください。http://webc.sjc.ne.jp/tendo/

賀 題 表紙写真 門脇敏子会員
詞 字 尾形昌幸氏(元会員)
松山一男会員

■ これからが冬本番、厳寒の季節、お体には充分御留意ください。市民の皆様と会員の皆様の御健勝と御多幸を心よりお祈り申し上げます。 **広報委員会**

■ 広報委員会は、センターのPR・会員拡大のため効果的な活動を推進中。市民の皆様にも新鮮な情報を提供します。

■ 好評の「わが町探訪」第6回。今号は佐久間勉会員の協力で長岡地域の史跡を紹介。歴史的ロマンが感じられます。

■ 県シ連合の安全標語で庄子京子会員が「優秀賞」に。今年も事故ゼロを目指し、会員自ら健康管理と就業前点検で安全就業に努めましょう。

新年明けましておめでとうございます。

